

世界遺産「三池炭鉱・三池港」の歩き方(一例)

「明治日本の産業革命遺産」を構成する「三池炭鉱・三池港」を見に来たけれど、どの順番で見学したらいいかな??? こんな問合せが寄せられます。そこで一例ですが、世界遺産「三池炭鉱・三池港」の見学のしかたを紹介いたします。(あくまでも一例です。見学の目的、余裕時間、移動手段などにより見学方法は変わります。)

1. 三池炭鉱について学ぼう

大牟田市石炭産業科学館
(三池炭鉱・三池港のガイドンス施設)

まずは石炭産業科学館を訪れてはいかがでしょうか？

三池炭鉱・三池港のガイドンス施設として世界遺産コーナーを設置しています。

また、三池炭鉱は世界遺産となった施設だけでなく、三川坑や旧三井港倶楽部、宮浦坑など多くの施設が残されています。

世界遺産はもちろん、採炭に関する技術や歴史、施設の特徴など三池炭鉱全体のことが分かります。



2. 各施設を見に行こう

世界遺産施設: 宮原坑、万田坑、三池炭鉱専用鉄道敷跡、三池港
世界遺産ではないけれど: 三川坑跡、旧三井港倶楽部、宮浦石炭記念公園など

【各施設の特徴】 詳しくは当ホームページ「大牟田の近代化産業遺産の概要」へ

宮原坑



三池炭鉱が民営化されて初めて開削された炭鉱。明治・大正期の採炭方法が分かる。現存する我が国最古の鋼製のやぐらが残り、囚人労働の歴史がある。

万田坑



宮原坑に続き開削。三井が総力を上げ、当時の炭鉱業界の模範となる施設を建設。明治時代の炭鉱施設としては最大規模。当時の機械類も数多く残っている。

三池炭鉱専用鉄道敷跡



宮原坑や万田坑などの各坑口と三池港をつないだ鉄道敷跡。レールは撤去されているが枕木が残る。宮原坑で見学できる。

三池港



石炭積出のために三井が造った港。遠浅の有明海でも大型船が航行できるよう閘門機能を有する。旧長崎税関三池税関支署も残る。

三川坑跡



三池炭鉱の主力坑。昭和天皇ご入坑、労働争議、炭じん爆発など様々な歴史を持つ。

旧三井港倶楽部



三池港築港と同時に建設。当時の華やかな時代がうかがえる。食事も可能。

宮浦石炭記念公園

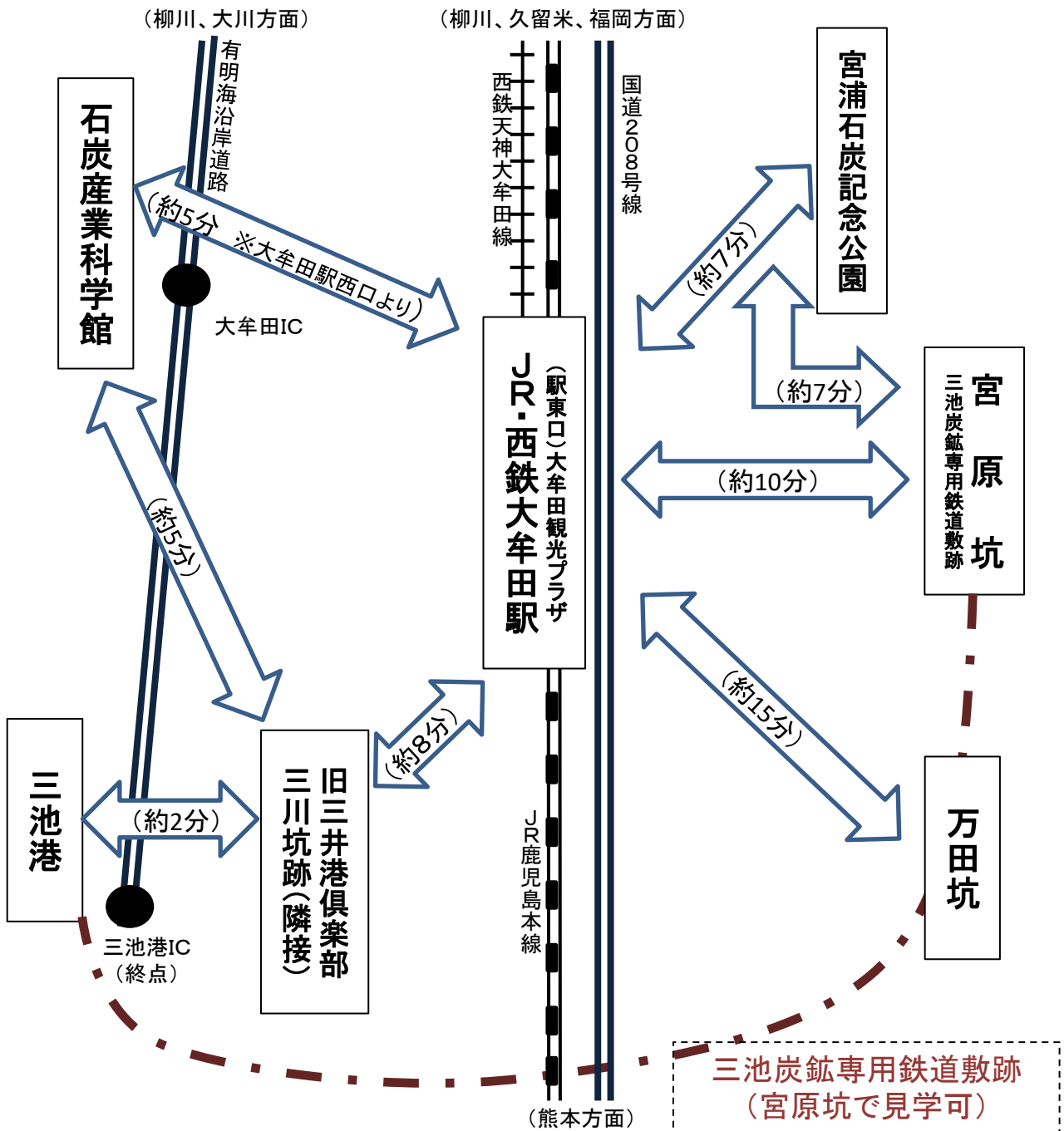


宮浦坑跡を公園化。当時の煙突が残り、石炭発祥の工業地帯が一望できる。



車での所要時間(目安)

JR・西鉄大牟田駅を基点に、各施設への車での所要時間(目安)です。見学の計画を立てられる際の参考として下さい。



※宮原坑⇄万田坑間は、住宅地内を通り迷いやすいため、国道208号線を利用されることをお勧めします。

※地図を用いた詳しいマップは、こちらにアクセスして下さい。⇒[ガイドマップ](#)

♪ 三池炭鉱関連施設見学モデルルート ♪

JR・西鉄大牟田駅を基点とした、各施設への車での所要時間(目安)です。
計画を立てられる際の参考として下さい。

<モデル1> 世界遺産丸ごと周遊ルート

世界遺産となった宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡、万田坑、三池港を効率的に見るためのルート。
石炭が坑口で掘り出され、鉄道で運ばれ、港から積み出された、という流れがわかります。

1. 石炭産業科学館 (見学時間：約1時間※ビデオ視聴を含む。)

↓ (車約15分)

2. 宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡 (見学時間：30~40分)

↓ (車約25分)

3. 万田坑 (見学時間：約1時間)

↓ (車約25分)

4. 三池港 (三池港展望所・旧長崎税関三池税関支署) (見学時間：約30分)

三池港近くに、三川坑跡、旧三井港倶楽部(食事可)、旧三川電鉄変電所(現信号電材株式会社)などがあります。

<モデル2> 欲張り世界遺産・近代化産業遺産ルート

せっかく来たなら、多くの近代化産業遺産を見たい、歴史や価値を味わいたい！そんな方へおすすめ。世界遺産だけでなく、明治、大正、昭和を支えた石炭関連の施設群を見学できます。

1. 石炭産業科学館 (見学時間：約1時間※ビデオ視聴を含む。)

↓ (車約7分)

2. 三池港 (三池港展望所・旧長崎税関三池税関支署)

↓ (車約2分)

3. 三川坑跡

戦後復興を支えた近代炭鉱。ここから有明海の地底へつながる往時の坑口を見ることができます。
昭和天皇ご入坑、三池争議、炭じん爆発などの舞台。土日祝日の10:00~16:30公開(ガイド常駐)。

↓ (隣接)

4. 三井港倶楽部

三池港と同じ明治41年に建築。要人や外国航路船長などをもてなした洋館。
現在はレストラン、結婚式場として活用(食事可)。

↓ (車約15分)

5. 宮浦石炭記念公園

官営時代つくられた最後の坑口(宮浦坑)の跡を整備した公園。三池炭鉱では最長となる70年以上出炭。眼前に広がる、日本初の石炭化学コンビナートを見ることができます。

↓ (車約7分)

6. 宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡

※三池港展望所、三川坑跡、三井港倶楽部は近接しています。どの施設から見学しても時間的にはあまり変わりません。

大牟田駅東口に**大牟田観光プラザ**等があります。観光スポット、特産品、食事の相談など、お気軽におたずね下さい。

大牟田観光プラザ： 大牟田市不知火町1丁目144-4 電話：0944-57-0101

大牟田観光協会： 大牟田市不知火町1丁目2-1 電話：0944-52-2212